

令和7年度第1回羽島市スポーツ推進審議会 会議録

日 時	令和7年7月25日（金） 10時00分から11時10分まで
場 所	羽島市役所4階 第1委員会室
出席者	<p>（羽島市スポーツ推進審議会委員）</p> <p>浅野理佐委員、大塚まり子委員、小森博昭委員、高木豊委員、竹本康史委員、立花智美委員、水野清次委員、渡邊丈展委員</p> <p>（羽島市）</p> <p>伊藤市民協働部長、柴田スポーツ推進課長、大下同課主幹兼課長補佐 中尾同課係長、池戸同課係長、藤田同課主事</p>
内 容	<p><u>1 開会</u></p> <p>（出席数報告）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員9名中8名の出席があり、羽島市スポーツ推進審議会条例第6条第2項に規定により会議が成立していることを報告した。 <p>（情報公開）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議は原則公開されるため、後日、委員名簿とともに会議要録を市ホームページにおいて公開することを報告した。 <p>（傍聴）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・傍聴希望者が2名いることを報告した。 <p><u>2 会長挨拶</u></p> <p><u>3 議事</u></p> <p>（1）「令和6年度 年間主要行事实施報告について」、「令和7年度 年間主要行事予定について」及び「補助金交付について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明した。 <p>（2）「次期羽島市スポーツ推進計画改定に向けた「市民意識調査」の結果報告について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明した。 <p>（3）「次期羽島市スポーツ推進計画」の全体像（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明した。 <p>（4）質疑・応答・意見等</p> <p>（委員）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康の捉え方について、体や心の健康等様々ある。どのような健康なのか捉えて様々な施策に反映する必要がある。

(委員)

- ・羽島市スポーツ推進計画の全体像（案）及び現状と課題に対する次期計画の方向性の資料の主な取り組みの中に、「公共スポーツ施設における ICT の活用（拡充）」「各スポーツ団体のガバナンスコードのセルフチェック実施（新規）」について、具体的にどのような取り組みなのか説明してほしい。

(事務局)

- ・「公共スポーツ施設における ICT の活用（拡充）」について、令和5年度から運動公園、柔剣道道場、弓道場及び学校体育施設の利用団体登録申請を窓口に加え、電子申請も選択できるようにした。令和6年度には、既存のスポーツ施設予約システムから岐阜県が導入した新たなスポーツ施設予約システムに移行した。このことから、運動公園、柔剣道道場及び弓道場の利用料金について、クレジットカードを用いたキャッシュレス決済が可能になった。また、竹鼻中学校・桑原学園の体育施設において、スマートロックシステムを活用するなど ICT の活用を進めてきた。次期計画において、スマートロックシステムその他施設の計画的な推進や今後開発される ICT の活用の検討しながら、利便性の向上を図っていく。「各スポーツ団体のガバナンスコードのセルフチェック実施（新規）」について、スポーツ庁が策定した「スポーツ団体ガバナンスコード〈一般スポーツ団体向け〉に係るセルフチェックシート」を活用して市内スポーツ関係団体にチェックしてもらい、さらなる適正で透明性のある運営を目指していく。

(委員)

- ・スマートロックシステムについて、先行導入した施設のノウハウを生かして、計画的に推進して行ってほしい。また、万が一を想定した運用を目指してほしい。

(委員)

- ・就学時前の子どもたちの体力向上にアクティブチャイルドプログラム等を活用していくことが効果的であると感じる。岐阜県にはアクティブチャイルドプログラムを指導できる先生が多くいるため活用していくとよい。

(事務局)

- ・羽島市スポーツ推進計画の全体像（案）の主な取り組みの中の「ライフステージに応じたスポーツ健康づくりの取り組みの実施（新規）」の中で、幼児期におけるスポーツ教室の取り組みを検討していきたい。

(委員)

- ・スポーツ、レクリエーションを行う目的に「健康」「楽しみ」「仲間づくり」などが多くある。今年度ねりんピック岐阜2025羽島市実行委員会が主催して、高齢者を対象に市役所の会議室を利用して脳トレ体操を企画したら、非常に多くの人が集まったと聞いている。健康の意識が高く、地域スポーツとの関係が深いと感じる。福祉部局等と連携して、全庁的なかかわりをもった計画を策定するとよい。例えば、アスリートや高齢者等にとっては「食」もスポーツとかかわりが深いため、そのあたりも検討していくとよい。

(委員)

- ・羽島市スポーツ推進計画の全体像（案）に5つの基本目標が記載してある。特に注力する基本目標はあるのか。また、スポーツ少年団の合同体験会を実施していると報告があったが、どのように実施しているのか。広報はどのようにしているのか。今年度を実施する日程が決まっているのであれば教えてほしい。

(事務局)

- ・5つの基本目標すべて重要であるという認識である。市民意識調査から「地域スポーツ」分野や「スポーツ環境づくり」の分野について、多くの意見をいただいた。この2点の分野について、市民の関心が高いことから、地域に根ざした持続可能なスポーツ活動づくりでは、スポーツ関係団体と協働してスポーツ推進を図っていききたい。また、スポーツ活動を支える基盤づくりについては、スポーツハラスメントを含んだガバナンスコードの推進を図っていききたい。少年団の行動体験会について、各単位団に協力していただき、様々な競技が体験できるようにして実施している。広報については、すぐー等を活用して周知している。日程については、現在検討中である。

4 閉会